# おたまじゃくし 2024年1・2月号 ロングウッドスポーツクラブベビーキンダークラス発行

あたらしいおともだちです　～よろしくお願いいたします～
【ベビークラス】　★F.T ちゃん
【キンダークラス】　★H.K ちゃん

新しい１年が始まりました。本年もどうぞよろしくお願い致します。
新しい年もお子様の健やかな成長を心より祈念致します。

2024年元日に、石川県能登地方において震度７の地震が発生いたしました。
被災されたたくさんの方々にお見舞いを申し上げるとともに、お亡くなりになられた方々に哀悼の意を表します。連日のテレビや新聞の報道で胸が痛みます。
　電気、ガス、水道など、私たちは当たり前のように使っていましたが、いざ、このような状況になると、ライフラインが途絶え、とても苦しい毎日を送らなければなりません。
資源の大切さを理解し子供たちにも十分伝えていかなければなりませんね。

## クリスマスパーティーにご参加頂きましてありがとうございました

　昨年12月に実施いたしましたクリスマスパーティーに、たくさんのご参加を頂きまして誠にありがとうございました。クリスマスパーティーはいかがでしたでしょうか。当日は子供たちが大きな声で歌って下さったり、中央で踊って下さったりと、子供たちのいろいろな表情が拝見できとてもうれしく思いました。
　そしてお母さま方のご協力に感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。
　昨年サンタさんを見て泣いてしまったお友達も、今年は堂々とサンタさんからプレゼントをもらっていましたね。みなさんたくましく成長されました。今年のクリスマス会も楽しみです。

## お誕生日おめでとう

《ベビークラス》
♪M.K くん　☆にこにこ笑顔がいっぱい！!もぐっても泣かないよ！すごいね！
♪H.K くん　☆「１・２のたかい、たかい」がじょうず！ラッコ浮きもじょうずだよ！
♪O.S くん　☆思い切りの笑顔がとってもかわいい！！一人浮きじょうずになったね！
♪A.Y ちゃん　☆一人浮きとっても上手！「キック～キック～」でたくさん泳げるね！！

《キンダークラス》
♪I.S ちゃん　☆「１，２のジャンプ～」がとてもパワフル！もぐりもへっちゃらだよ！

## 「はーい」お返事がじょうずになりました。

　ご挨拶は躾の一つと言いすが、この頃の子供たちのご挨拶は、どんな言葉を発するのでしょうか。
朝起きたら「おはよう」ごはんを食べるときは「いただきます」などがありますが、プールでは「こんにちは」や「さようなら」など。最近とても上手になったのが、お名前を呼ばれたときに「はーい」とお返事をしてくれることです。これも日頃からママやパパが根気よく教えて頂いた成果ですね。
　そして、レッスンの終わには「バイバイ」と私たちにハイタッチをしてくれる。
この動作は“終わった”という達成感を子供たちに感じて頂けるように行っています。
大きな声でご挨拶ができるようにがんばっていきましょうね。

## ジュニアクラスでのほのぼの会話

　昨年の春、新しくスイミングに入った年少さんのお友達とのお話です。
　スイミング初日は、緊張や不安から涙を流しながらレッスンに取り組む姿が見られました。
レッスン中、トイレに一緒に行く時に、その日幼稚園で歌ったお歌を教えてくださいます。
おててをつないで歩いている時その歌を一緒に歌うのですが、トイレを済ませトイレの前で水着をあげるお手伝いをしていると、そのお子さんが私にお話をしてくださいました。
「あのね、今日ね、鳥さんの声が聞こえたの」って、私は「鳥さんなんて言ってたの？」と尋ねると、「ママがね、鳥さんはね、今日のプール頑張って～って、言ってくれてるよ」と、お話しをしてくださいました。きっとママが、プールを嫌がらないようにお話して下さったのでしょうね。
ママの言葉は、そのお子さんにとってひとりで頑張る“力”になったことでしょう。上手な子育てですね。
　小さなお子さんは、パパやママが手助けをしなければなりませんが、少しずつ年を重ねていくと、やがてひとりでがんばらなければならない場面が少しずつ増えてきます。
　ベビークラスから、キンダークラスへとステップアップする時もそうですが、大好きなママと離れる時の心の動きは、不安がいっぱいになるのでしょう。
　子供たちにとっての大人の手助けは、やがて子供たちがひとりで立ち向かう場面で、少しだけ手を貸したりアドバイスをしたりと、ヘルプからサポートへとシフトを切り替えなければなりません。
ひとりで立ち向かう時間は、私たち大人はそばで見守る時間となりますね。
自分で何かを成し遂げる喜びの力を育てていきましょう。　（梅　村）